第2740地区 創立／1990年9月29日 認証／1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長：大久保 厚司／副会長：浅野 訓一／幹事：本田 実

2014～2015年度クラブスローガン

貴方の輝くロータリーライフを
Your rotary life to glisten

2014～2015年度 RIテーマ
ロータリーに輝きを

〒857-0872長崎県佐世保市上京町3-2セントラルホテル佐世保419号室 TEL.0956-25-5595 FAX.0956-25-3445 Mail.chuo-rc@theia.ocn.ne.jp

本日の出席率８０．０%: 会員数４５名・出席３３名・欠席９名・出席規定免除会員（３） ３名・ビジター０名
前々回の修正出席率１００%: 出席３６名・メークアップ６名・出席規定免除会員３名

会長挨拶／大久保 厚司君

本日はクラブ奉仕委員会の会員拡大について、会員増強特別委員会 四元委員長、前田副委員長、八重野委員による説明とアンケート調査を行います。

今月の31日（土）にザ パラダイスガーデン サセボにて第5・第6グループのIM（I ntercity Meeting ）を13:30の点鐘より開始致します。講師はRI 2700地区パストガバナー 廣畑富雄氏でテーマは“「これからのロータリー！」原点を踏まえて”です。現在232名の出席と懇親会は約220名の参加と14日（水）に開催された市内8ロータリークラブ会長・幹事会でホストの佐世保北ロータリークラブから報告を受けています。

IM とは近隣都市の複数のクラブで実施する都市連合会のことで，決議や決定はなく、IMへの出席はメークアップとなります。その目的は第一に会員相互の親睦と面識を広め、会員にロータリー情報を伝えると共に、ロータリアンの養成にあります。

2740地区での他のIMは2月11日に第9・第10グループのテーマは「広げようロータリーの絆～考えよう、一人一人が出来る事～」、2月21日は第4グループで、2月28日は第7･第8グループで諫早多良見ロータリークラブ、3月7日は第1・第2グループで予定されております。

31日の本クラブからの出席予定は20名となっておりますが、まだまだ足りません。参加ご希望の方は本田幹事までご一報ください。登録料は5,000円です。

Report 幹事報告／本田 実君

1．例会変更
ハウステンボス佐世保ロータリークラブ
2月27日（火）12：30→18：30～
鳥きん 夫人同伴夜例会のため

2．来　　信
・ガバナー事務所
国際ロータリーからのクラブ請求書についてのお知らせ
米山奨学生世話クラブ・カウンセラーのお願い

(^_^) ニコニコボックス

大久保厚司会長・浅野訓一副会長・本田実幹事
有田地区での鳥インフルは、発見されたその日の内に殺処分され早い対応で拡散を抑えているようですね。ただ、人から人に拡散する大流行のインフルエンザ、一度かかると数日間の自宅安静をとなるようで、皆さん十分に気を付けましょう。

岡田文俊君
皆さんのおかげで12月「ウエストテクノ佐世保」に一万本の植樹が出来ました。又、来月8日、吉井の「五蔵の森」で3000本の植樹を予定しています。ポスターをセルフボックスにお届けしておりますので、ご協力をお願いします。

前田眞澄君
本日、ニコニコの件数が少ないので責任を感じてニコニコします。次回皆さんのニコニコ、よろしくお願いします。

本日の合計	5,000 円
本年度の累計	533,000 円

本日の卓話

■ クラブ協議会 ■

四元清安 会員増強特別委員会委員長



会員の皆様には10分という短い時間にアンケートに答えて頂き有難うございました。会員拡大の参考にさせていただきます。

また新入会員の紹介を頂いた会員には、昨年にも推薦して頂いた方も含めて努力していきますので、さらなるご協力をお願いします。

週報制作：会報・出席委員会／川島 千鶴、坂井 智照、田雑 豪裕、南部 建、山口 裕之、香月 章彦、岡田 文俊

八重野一洋委員



古い資料を Web で調べて現在と照らし合わせてみました。昔も今も退会する傾向は変化内容です。（八戸南ＲＣを参照してみました。）１１月～１２月、５月～６月の例会欠席が多い会員へはクラブをあげてフォローが必要と思われます。

前田眞澄副委員長



本日の卓話はプログラム委員会の中の会員増強という事で、先ほど四元会員増強特別委員長のお話がありました会員増強の事例に当てはめて、当クラブがどの様な活動をしているか検証してみたいと思います。

◎毎年若年会員に入会候補の情報を提供してもらう。これに付きましては当クラブも既に行っており、ここ近年の若い方の入会者はこの手法によるものが多く、非常に効果的と考えられます。

◎会員増強のためのパンフレットの作成。これに付きましては当クラブ独自のパンフレットは有りません。その代りに第2740地区で作成しましたカラー刷りの非常に良く出来た会員勧誘パンフレットを使用させて頂いております。数が限られており1クラブへの配布枚数が少ないですが、手元に数部有りますのでご希望の方がおられましたら、お分けしたいと思います。

◎クラブの充実が会員増強に繋がる。この件は短期で出来る事柄ではなく、長期スパンで計画性を持って取り組まなければならない事で有りますので現段階では懸案事項という事になります。

◎委員会活動を活性化し全員参加型の奉仕活動を行う。これに付きましても既に行っており、社会奉仕活動の中のチャリティーバザーはその代表的な全員参加型の奉仕活動といえると思います。2009～2010年度当時井上会長・崎山社会奉仕委員長の時から始まり本年度で6年間継続されています。

◎魅力的なクラブに成る様努力する。この事案も非常に難しく十人十色で個々人の感性やクラブに対しての期待感、携わり方等によりそのクラブに対しての魅力指数は大きく変わっていくと思われます。そこで本日、皆様にお配りしております資料の中で「クラブ評価ツール」の中の「会員満足度アンケート」という会員に対するアンケートを抜粋したものをお配りしております。本日は時間の都合上行いませんがチェック式の書き易いアンケート書式のものですので、よければ皆様、後程でもご記入頂ければと思います。これにより現在、皆様が佐世保中央ロータリークラブに対しての関わり方や考え方、ロータリー活動へ参加しにくい阻害要因等がわかるようになっています。時間はかかりますが、このマイナス要因を無くし会員が一つでも多くの事項が満足できるクラブ造りが「魅力的なクラブ造り」に繋がっていくのではないでしょうか。

◎メンバーの知人、友人を例会や親睦会に誘う。これに付きましては、若年会員の知人、友人が主ですが、まず、若手会員中心の懇親会にパスト会長さんや長期在籍会員さん数名に参加して頂き、ロータリークラブとはどういった団体なのか、そして佐世保中央ロータリークラブとはどういったクラブなのかを何でも話せる雰囲気の中でコミュニケーション造りから始め、興味が有る希望者には例会にオブザーバー参加をして頂いております。

◎退会した会員への再勧誘。これに付きましては、私を含め一度佐世保中央ロータリークラブを退会し再度入会者が3名おります。他のクラブより再入会者は多いのではないでしょうか。この意味する所は佐世保中央ロータリークラブが嫌で辞めたのではなく、仕事の都合や個人的なものが理由であり、再度入会出来る環境が整えば戻ってこれる土壌が佐世保中央ロータリークラブには有るという事です。辞められた方も二桁以上はおられると思いますので、そういった方に再勧誘する事は必要と思われます。入りたくてもなかなか自分からは言いづらい方もおられるかもしれませんので、こちらから声をかけてあげる方が再入会し易いケースもあるかと思います。

◎特別増強チームを作る。これは皆様ご周知の通り前年度より会員増強特別委員会が設置され、昨年は新入会員7名というここ近年には無いすばらしい成績を収めております。

◎ゲストデーを作る。これは特別に作る必要はないと思います。上記の友達・友人を例会に誘う事で事足りると思います。

◎女性会員の増強。これに付いても佐世保中央ロータリークラブには既に1名の女性会員がおられるわけですから、一人もいないクラブに比べれば女性が入り易いクラブ環境にあると思いますので、引き続き入会させたい女性会員がいれば積極的に進めて行っていいと思います。

最後に「クラブ評価ツール」の中に退会された方へのアンケート結果が記載されていましたので簡単にご紹介いたしますと、1～2年在籍されて退会された方、2～3年で退会された方、3～5年、5～10年と何れも共通した退会された理由として挙げているのは、「クラブ内でネットワークが出来なかった。」「期待した親睦が得られなかった。」という事でした。

ロータリークラブの最終目的は地域、日本、世界へと社会的貢献活動に有ります。ただメンバーの数が少な過ぎますとそういった貢献活動も困難に成っていきます。退会者を減らし定着率を高めるためには更なる会員相互のコミュニケーションの厚みを持ち、常に連帯意識を維持していくことが重要だと思います。そのためには親睦の有り方、行い方を再度検証する必要があるのではないでしょうか。

ＳＡＡ：崎山信幸君

次回例会／１月２９日１２：３０～

次回献立／鮭のムニエル、サラダ、スープ